



2023年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年9月13日

上場会社名 セルソース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4880 URL <https://www.cellsource.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 裙本理人
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 杉祐次郎 (TEL) 0364555308
 四半期報告書提出予定日 2023年9月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年10月期第3四半期の業績 (2022年11月1日～2023年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年10月期第3四半期	3,406	18.6	1,043	11.1	1,039	9.8	675	14.6
2022年10月期第3四半期	2,872	36.5	938	38.3	946	36.9	589	37.6
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年10月期第3四半期	35.99		35.14					
2022年10月期第3四半期	31.58		30.67					

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年10月期第3四半期	5,017		4,487			88.5
2022年10月期	4,599		3,785			81.4

(参考) 自己資本 2023年10月期第3四半期 4,439百万円 2022年10月期 3,743百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年10月期	—	0.00	—	—	—
2023年10月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年10月期の業績予想 (2022年11月1日～2023年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,192	21.5	1,625	3.5	1,625	2.6	1,024	0.6	54.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年10月期3Q	19,056,600株	2022年10月期	18,685,800株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年10月期3Q	575株	2022年10月期	575株
-------------	------	-----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年10月期3Q	18,756,859株	2022年10月期3Q	18,654,760株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2023年9月13日（水）に、オンラインによる投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、2014年11月の「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」施行を踏まえ、再生医療関連事業の産業化推進と同業での新たな価値創出を目指し2015年11月に創設され、当事業年度は第8期となります。

当第3四半期累計期間における我が国の景気は、緩やかに回復している一方で、海外経済は、回復ペースが鈍化しています。そうした影響を受けつつも、企業の業況感は緩やかに改善しております。先行きについては、海外経済の回復ペース鈍化による下押し圧力を受けるものの、ペントアップ需要の顕在化に加え、緩和的な金融環境や政府の経済対策の効果などにも支えられて、緩やかな回復を続けることが期待されます。

このような経済環境を受け、当社におきましては、提携医療機関数が引き続き底堅く増加し、加工受託件数が前年同期比で堅調に伸張しております。また、継続的な業容拡大や将来のさらなる成長を見越したオフィス移転やCPCの取得といった基盤整備、人材採用、外部業者の活用及び研究開発を進めたこと等により販売費及び一般管理費が増加しておりますが、効率的な経営を維持した結果、売上高営業利益率（営業利益率）について高い水準を維持しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は3,406,128千円（前年同期比18.6%増）、売上総利益は2,431,314千円（前年同期比19.3%増）、販売費及び一般管理費は1,388,100千円（前年同期比26.3%増）、営業利益は1,043,213千円（前年同期比11.1%増）、経常利益は1,039,279千円（前年同期比9.8%増）、四半期純利益は675,138千円（前年同期比14.6%増）、セルソースグロスレートの（以下、「CSGR」という。）は50.7%（売上高成長率18.6%+EBITDAマージン32.1%）となりました。

各サービス別の概況は、以下のとおりです。なお、当社は「再生医療関連事業」の単一セグメントを採用しております。

(加工受託サービス・コンサルティングサービス)

加工受託サービス又はコンサルティングサービスの契約を締結した提携医療機関数が前事業年度末から276院増加し、当第3四半期会計期間末には1,654院と順調に拡大いたしました。その結果、血液由来加工受託サービスと脂肪由来幹細胞加工受託サービスを合計した加工受託件数が前年同期の16,091件から当第3四半期累計期間は20,584件に増加するなどし、加工受託サービス・コンサルティングサービスの売上高は伸長いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の加工受託サービスの売上高は2,352,769千円（前年同期比24.6%増）、コンサルティングサービスの売上高は357,244千円（前年同期比54.5%増）となりました。

(医療機器販売)

医療機器販売は、主に美容クリニック等の医療機関に脂肪吸引機器等の医療機器を販売しております。当第3四半期累計期間の売上高は524,918千円（前年同期比4.3%増）となりました。

(化粧品販売その他)

化粧品販売はBtoCモデルとBtoBモデルを展開しております。BtoCモデルは、主に自社Webサイトでの通信販売を中心に、自社化粧品を販売しております。また、前期に結実したBtoBモデルは前事業年度に立ち上げており、自社で開発した化粧品原料を販売事業者に提供したり、販売事業者からの委託を受けて自社化粧品原料を用いた化粧品のOEM製造・販売をしております。当第3四半期累計期間の売上高は、BtoBモデルの前年同期比で売上反動減となり、171,196千円（前年同期比31.6%減）となりました。

当社が経営上の主要係数としてモニタリングしている加工受託サービス又はコンサルティング契約を締結した「提携医療機関数」、血液由来加工受託サービスと脂肪由来幹細胞加工受託サービスを合計した「加工受託件数」及び「営業利益率」の各数値、並びにサービス分類別売上高の四半期（3カ月）推移は以下のとおりとなっております。

また、当社は人=Human・社会=Social・未来=Futureにフォーカスした「HSF経営」の実践により高い収益性を維持しながら持続的に成長していくことを目指す中で、重要な経営指標としてCSGRを掲げております。

$$\text{CSGR} = \text{売上高成長率} + \text{EBITDAマージン}$$

(金額単位：千円)

	2022/10期 第3四半期	2022/10期 第4四半期	2023/10期 第1四半期	2023/10期 第2四半期	2023/10期 第3四半期	直前四半期 対比
提携医療機関数(期末)	1,301院	1,378院	1,455院	1,557院	1,654院	+97院
加工受託件数	6,892件	7,071件	6,520件	6,878件	7,186件	+308件
営業利益率	38.1%	45.1%	33.2%	27.7%	31.1%	+3.3ポイント
(サービス分類別売上高)						
加工受託サービス	757,135	887,858	743,484	735,375	873,909	+18.8%
コンサルティングサービス	111,772	125,154	113,422	109,030	134,791	+23.6%
医療機器販売	171,745	166,845	180,774	177,785	166,358	△6.4%
化粧品販売その他	135,313	220,982	21,848	88,890	60,456	△32.0%
(セルソースグロスレート)						
売上高成長率	54.5%	71.3%	29.1%	26.8%	5.1%	△21.8ポイント
EBITDAマージン	39.5%	46.4%	34.6%	29.2%	32.7%	+3.5ポイント
CSGR	94.0%	117.6%	63.7%	56.0%	37.7%	△18.2ポイント

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は5,017,561千円と前事業年度末から417,881千円増加いたしました。

これは主に、売掛金が188,060千円減少した一方、有形固定資産が271,046千円増加したこと及び敷金及び保証金の増加などによる投資その他の資産のその他が215,989千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は530,382千円と前事業年度末から283,766千円減少いたしました。これは主に、リース債務の増加などによる固定負債のその他が75,739千円増加した一方、未払法人税等が304,145千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は、資本金4,893千円及び資本準備金が4,893千円増加したことに加え、四半期純利益675,138千円の計上により、前事業年度末から701,647千円増加し、4,487,178千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月期の業績予想につきましては、記録的な猛暑日の影響等により一部の医療機関からの加工受託件数が足元低調に推移しており、適時開示基準に基づく修正は不要であるものの、2022年12月14日に公表いたしました予測値に対する進捗率において想定を下回っております。現在、より精緻な数値の算出に必要な情報の取得に努めておりますが、予測値に修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年10月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,123,580	3,145,504
売掛金	657,331	469,271
商品及び製品	121,352	134,811
仕掛品	23,188	35,145
原材料及び貯蔵品	82,482	103,338
その他	76,986	128,299
貸倒引当金	△7,528	△5,386
流動資産合計	4,077,393	4,010,983
固定資産		
有形固定資産	166,262	437,308
無形固定資産	10,480	7,901
投資その他の資産		
その他	345,544	561,533
貸倒引当金	△0	△165
投資その他の資産合計	345,544	561,368
固定資産合計	522,287	1,006,578
資産合計	4,599,680	5,017,561
負債の部		
流動負債		
買掛金	109,692	86,045
未払法人税等	420,726	116,580
賞与引当金	24,591	26,125
役員賞与引当金	—	2,250
受注損失引当金	9	65
その他	259,129	223,575
流動負債合計	814,149	454,642
固定負債		
その他	—	75,739
固定負債合計	—	75,739
負債合計	814,149	530,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	689,226	694,119
資本剰余金	599,226	604,119
利益剰余金	2,454,176	3,129,315
自己株式	△1,696	△1,696
株主資本合計	3,740,933	4,425,858
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,045	13,258
評価・換算差額等合計	3,045	13,258
新株予約権	41,552	48,061
純資産合計	3,785,531	4,487,178
負債純資産合計	4,599,680	5,017,561

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年11月1日 至2022年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年11月1日 至2023年7月31日)
売上高	2,872,987	3,406,128
売上原価	835,500	974,814
売上総利益	2,037,486	2,431,314
販売費及び一般管理費	1,098,721	1,388,100
営業利益	938,765	1,043,213
営業外収益		
受取利息	1	7
為替差益	6,680	—
補助金収入	1,775	—
雑収入	983	10,473
営業外収益合計	9,441	10,481
営業外費用		
支払利息	11	—
為替差損	—	8,788
投資事業組合運用損	1,507	2,017
その他	41	3,610
営業外費用合計	1,560	14,415
経常利益	946,646	1,039,279
特別利益		
投資有価証券売却益	—	34,816
新株予約権戻入益	—	8,552
その他	—	1,931
特別利益合計	—	45,299
税引前四半期純利益	946,646	1,084,578
法人税、住民税及び事業税	345,871	396,383
法人税等調整額	11,648	13,057
法人税等合計	357,520	409,440
四半期純利益	589,126	675,138

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。